

食の安全 「基本のお話」

第56回

薬剤耐性菌（薬が効かないバイ菌）



●薬剤耐性菌

感染症の原因となる細菌に抗菌薬が効きにくくなること、または効かなくなることを薬剤耐性と言います。薬剤耐性を示す細菌を薬剤耐性菌と言います。

●感染症

細菌やウイルスなどの病原体によって引き起こされる病気のことを感染症と言います。

細菌による感染症の例

肺炎球菌による肺炎、大腸菌による膀胱炎、サルモネラ菌による食中毒

ウイルスによる感染症の例

インフルエンザ、風邪、ノロウイルスによる胃腸炎

●細菌による感染症に有効な薬が抗菌薬です。

微生物から作った抗菌薬を「抗生物質」、化学的に合成した抗菌薬を「合成抗菌剤」と言います。

●世界的な問題になっています。

現在、薬剤耐性菌によって世界では年間70万人が死亡しており、このまま対策を行わないと、がんよりも大きな問題になると言われています。

●ワンヘルスアプローチ

日本でも2016年に薬剤耐性対策アクションプランが策定されました。

抗菌薬は、動物の医療や畜産などでも使われています。人だけでなく、動物や環境にも考慮した対策が求められています。



「ワンヘルス」人の健康を守るためには動物や環境にも目を配ってとりくむという概念です。

●薬剤耐性菌と食品

薬剤耐性菌は動物の治療効果を弱くするほか、食肉や養殖魚、鶏卵などの食品を汚染する可能性があります。

食品安全委員会では、家畜等の抗菌剤使用により生まれる薬剤耐性菌が、食品を介して人の健康に影響を与える可能性とその程度を評価し、公開しています。

食品安全委員会「薬剤耐性菌の食品健康影響評価に関する情報」

http://www.fsc.go.jp/senmon/sonota/amr_wg/amr_info.html

●わたしたちができること

★抗菌薬は医師の指示通り飲み切りましょう。抗菌薬はあげない、もらわない。

※風邪やインフルエンザには、抗菌薬は効きません。

★手洗い・咳エチケット、ワクチン接種で感染症を予防しましょう。

★感染症を予防するため、食肉は十分加熱して食べましょう。

